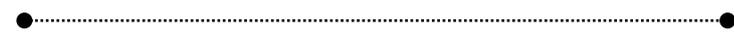


平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	観光地域づくりの推進
事業主体 (連絡先)	公益財団法人妻籠を愛する会 (南木曾町吾妻2159-2 TEL: 57-3513)
事業区分	産業振興・雇用拡大に関する事業 ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,030,644 円 (うち支援金: 810,000円)



事業内容

- ・環境整備及び薪作りのための機材整備
一石栃立場茶屋周辺の環境整備と茶屋内で焚く囲炉裏の薪作りをより速やかに行うために刈払機等の備品を整備できた。薪も豊富になり、環境作業も無駄なく行え、旅人へのよりよいサービスに専念できた。
- ・外国人観光客に対する満足度調査
外国人観光客への動向調査は茶屋開放依頼続けているが、今年は夏、大学生の協力によりアンケート調査を実施した。アンケートは立場職員により11月末まで続け御礼の箸は大変喜ばれ対話が弾んだ。



【薪割と草刈作業】

【目標・ねらい】

- ① 環境整備作業時間の短縮
- ② 立場茶屋でのより質の高いおもてなしと雰囲気作り
- ③ 特色ある国際観光地づくり

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

環境整備作業の高速化により、一石栃周辺の美化に努め茶屋の中では常時囲炉裏を焚き江戸時代の雰囲気醸し出すことができた。

アンケートによる動向調査を行いながら外国人観光客と会話もでき、満足度アップにつながった。

馬籠宿～妻籠宿間の中山道ハイカー数
 平成29年10月～30年1月 12,458人
 平成30年10月～31年1月 14,432人
 (16%増)

内外国人 7,184 → 9,526 (32%増)

※自己評価 **【A】**

【理由】
 継続的な環境整備作業に加え、備品の整備により作業のスピード化を図り、より質の高いおもてなしと観光客の動向調査を行った。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後も、中山道周辺の環境整備作業を継続的に行いながら、満足度調査・動向調査を続け、妻籠宿の紹介や、木曾路を北へ向かう中山道ハイクの宣伝に努める。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある